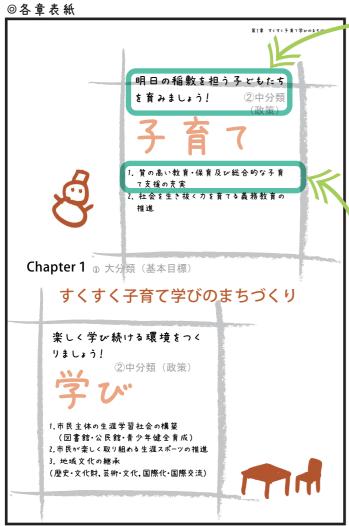
すべきまちの姿を示しています。



◎基本計画の作成の経緯

職員総参加による計画策定を目指すため、下記のスケジュールで 基本計画(案)を作成した。

6月中旬 各課原案作成

各分野の現状や課題、施策の進捗状況に 加え。市民意識調査やいなしき未来会議、 グループヒアリングなどを踏まえ、 各課が基本 計画の原案を作成した。

7月中旬 各課ヒアリング

基本計画の原案を事務局で取りまとめ、各 課業務担当者にヒアリングを行い。施策や事 業等について確認と情報共有を行った。

9月上旬 ワーキング会議

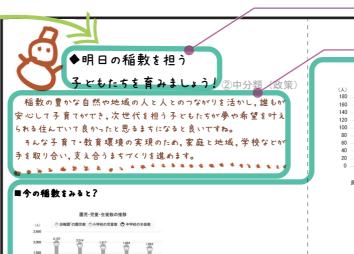
部局ごと (政策調整部や総務部など) に各 業務担当者が集まり、政策・施策・事業な どの内容について横断的に確認・調整を行っ

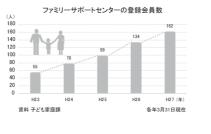
10月上旬 部課長会議

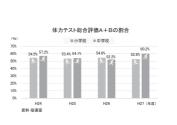
各部ごとに部長・課長が集まり、担当課 間における施策の連携。役割分担。政策 的な判断のもとに示す新たな施策について 各部で担当課相互の調整を図った。

10月中旬 策定委員会

これまで積み上げてきた基本計画の内容に ついて、すべての部局長が集まり、部局間 調整を行い基本計画 (案) をまとめた。









政策

取り組むこと(取組内容)に関連した過去5年間の現況デー 夕を示しています。

基本構想に掲げた基本理念や将来像を実現させるための目指

例えば、1章では子育てと学びに関するまちの姿を示してい

基本施策タイトル

基本施策 (基本の考え方)

取り組むこと(取組内容)

政策を下支えする基本施策であり、政策実現のための基本と なる考え方を示しています。

1. 質の高い教育・保育及び総合的な子育で支援の充実

■基本の考え方(基本施策)ー③小分類(基本施策)

子どもが家庭や地域の中で温かく見守られ、幸せにすくすく育つ環境をつく るため 稲動市の人と人の豊かなつながりを大切にした地域でるみの子育でも 積極的に支援します。また、国の動向を把握しながら、保護者のニーズに柔軟 に対応し保育と教育を総合的に捉えた子育て支援を進めていきます。

子ともたちの「生きる力」の基礎となる自主性・自立性を育むため。幼児期 における就学前教育と家庭教育を推進するとともに、幼児教育を小学校教 育にスムーズにつなぐ体制をつくります。また、稲勢市の豊かな自然環境を活か した交流・体験活動の充実に取り組みます。

■取り組むこと(取組内容)-④細分類(具体的施策)

■子育て支援

①総合的な子育て支援の充実(子ども家庭課)

- ・ 放課後児童クラブ及び放課後こども数室を一体的に軍施する「放課後子ども総合プラン」 の取り組みを推進します。(子ども家庭課)
- ・ 放課後児童クラブを充実させ、待機児童を出さないことを目標とするとともに、入所児 童の安全を図るため、現有施設についての調査検討を行い、必要な改修・改築を推進し ていきます。(子ども家庭理)
- ・仕事と生活の両立を支援し、安心して子育てができるよう、保育サービスの充実を図り ます。また、親の就労実態に対応するための延長保育や緊急時に児童を預かる一時保育。 障害児保育、休日保育(終日)など保育サービスの拡充を図ります。(子ども家庭課)
- 子育て世帯の経済的負担を減らすため、認定こども固や幼稚園、保育所の保育料の軽減 など子育て環境の向上に努めます。(子ども家庭課)
- 保護者ニーズと保育サービス等を適切に結びつける子育て支援コンシェルシュを配置し ます。(子ども家庭課)
- 人口と幼稚園児数が減少する中、保育所入所児童は増加の一途をたどっている現状を鑑 み、将来的な幼児教育施設・保育施設のあり方を検討します。(子ど右家庭理)

②地域における子育で支援の充実(子ども家庭課)

・在宅の親と子を対象に、子育て中の親子の交流を目的とした市内4ヶ所の「子育て支援」 センター」の充実を図ります。(子ども家庭課) 子育て支援センターにおいて、支援を必要とする子育で家庭をサポートする。

子育て支援センター利用者数

ら総合的な幼児教育の推進(子ども家庭課・教育学経課)

③一人親家庭第の白立支援の推進(子ども家庭課)

④児童虐待の防止・根絶(子ども家庭課)

教育,学術,文化の振興に関する総合的な施策の大綱である「稲敷市教育大綱」及び教 育の振興に関する施策の基本的な方針である「稲敷市教育振興基本計画」に本市におけ る幼児教育の施策全般を位置付け、幼児教育の全体の枠組みについての具体的な方針な どを定め、総合的な視点での幼児教育を推進します。(子ども家庭課)(教育学務課)

サポートセンター事業の充実を図るとともに、育児に悩む親に対して、相談事業の充

実や子育でサークルの育成支援、子育で情報の提供などに努めます。(子ども家庭課) 子育て支援情報サイトなどの子育で情報サイトやアプリの充実を図ります。(子ども家庭

・母子家庭・父子家庭等のひとり親家庭の生活の安定を図り、児童の健やかな成長を支援

家庭児童相談員の拡充等により、相談体制の整備を進め、児童虐待防止のためのネット

ワーク体制の充実を図ります。また、関係機関との円滑な連携・協力を引き続き実施し、

虐待を受けている児童等の早期発見や適切な保護に努めます。(子ども家庭課)

するため 各種相談体制の存実やきめ締めかた子育でも掲サービスの提供に努めます

- 一人一人の幼児の成長や発達に応じた支援体制・教育内容の充実を図ります。(指導室) ・学習意欲や活動意欲の基礎となる運動あそびの充実を推進し、学びに向かう態度の育成 を図ります。また、集団の中での主体的な遊びを通して、「生きる力」の基礎を培うとと もに、幼児期にふさわしい生活のために必要な基本的な習慣や規範意識の芽生えが培わ れるように支援します。(指導室)
- ・稲敷市の豊かな自然環境を生かし、自然体験活動やプログラムの開発を推進し、様々な 体験活動の場や機会の充実を図ります。(指導室) 教員・保育工寺の研修を充実し、資質及び専門性を高めることにより、
- 育・保育を目指します。(指導室)

基本施策(基本の考え方)を実現化させるために必要な具体 的な施策(目的)を示しています。各施策の文末の課名は施 策に関連する主な担当課を示しています。

目指すこと(目標指標)

具体的な施策に取り組むことどのような成果が得られるか目 指す姿の達成度を示しています。

指標値は平成 27 年の現状値と平成 33 年の将来値を示してい ます。

関連事業名

取り組むこと(取組内容)を実現するための手段となる主 な事業を示しています。

マル番号(①,②…)は取り組むことの施策の内容と連動し ています。

■目指すこと(目標指標) 予賞で支援コンシェ ・予賞で支援コンシェ ルジューの相談件数 (子セな直接) ラリンネルジュの連進等を達し、相談の機会を グラレな直接 ・予賞で支援コンシュ ルジューの配置人数 は4年の元まま図ります。 (子でも家庭様)

子育て支援センター 子育て支援センターあいアイの利用者数 7,874 人 10,000 人 利用者数 (チピも家庭課) (子でも家庭館) ファジリーサポートセンターに登録している技術 ンターの登録会員 全員で総務を見める見取的対象を目標とす 162 人 260 人 記号では歌歌談 3 私助党部(董貴 巻東天城やの学家庭に対し。終期により 実施的関係責 巻東天城やの学家庭に対し、終期により 172 件 200 件 (子たも家庭博) 1777件 200件 予事すを機能的 予算では関するニーズを対し、アプリ系をそ 小を関連者の所 アピモルシェア・ダイトを終者に参加できます 100人

4数 (生涯学習牒) 運動あすびの変実 幼児が一日に 40 分以上体を動かす日数の 67,0% 80,0%

■関連事業名 •①枚課後児童健全育成專業 ・④要保護児童支援対策事業(チャも家庭課 ·②利用表支撑鼻掌(Zrtg直径) ⑦家庭教育專掌(生涯学習課) ・②ファミリーサポートセンター鼻業 •⑦围、学校交流事業(生涯学習課) ·③母子家庭高等職業訓練促進給付金等 **事業(子とも安庭課)** ③母子自立支援事業(チャも家庭課)